

NAGAKUTE

ながくて

議会だより

No.83

2013年(平成25年)
5月1日



第2回 議会報告会

主な 内容

- 幸福度アップ一般会計予算
156億8,000万円を可決(予算特別委員会) 2~3p
- 平成24年度一般会計補正予算(総務) 4p
- 国民健康保険特別会計予算(文教福祉) 5p
- 公共下水道事業特別会計予算(建設環境) 6p
- 議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する
条例の特例を定める条例の一部改正(議会運営).... 7p
- 市が洞小学校校舎増築工事
請負契約の締結(臨時議会) 8p
- 議案等審議状況(○×表) 9p
- 一般質問(代表・個人) 10~21p
- 第2回議会報告会 21p
- 傍聴記・6月定例議会予定 22p

3月定例議会

予算特別

委員会

委員長 副委員長

加藤 武 川本 勝幸 岡崎 つよし 木村 さゆり 原田 秀俊 浅井 たつお 水野 竹芳 丹羽 茂雄

幸福度アップ一般会計予算 156億8,000万円を可決

平成 25 年度の一般会計予算は、特に子育て関連経費などを優先的に予算編成。歳入の根幹となる市税は、人口増や新築家屋の増加等が見込まれることから、対前年度比 4 億 5,000 万円余 (5.1%) の増加を見込む。また、歳入予算額に占める市税の割合は、60.0% となっている。

地域共生ステーション

Q 地域共生ステーション賃借料 346 万 5,000 円の契約内容はどのようなか。

A たつせがある調整監 月額 27 万 5,000 円プラス消費税で 4 年契約、以降 2 年ごとの自動更新で合意まで進んだ。

文化の家

Q 大規模改修調査委託は、舞台が変化する装置を残すことで検討するのか。

A 事務局長 建物、舞台装置を含め調査する。その結果に基づき、修繕の緊急度や時期などの計画策定までを予定している。

スポーツの杜借地料

Q スポーツの杜借地料 6,663 万 2,000 円は、昨年に比べ増加している。次年度以降の見通しはどのようなか。

A 生涯学習課長 平成 25 年度は、現在の契約の最終年。平成 26 年度以降は、市の借地基準に基づく新たな契約で話を進めている。

東小校舎増築設計

Q 東小学校費に校舎増築設計委託があるが、現在の状況と児童数の推移はどのようなか。

A 教育総務課長 現在、児童数は 200 人弱で各学年 1 クラス。今後、三ヶ峯地内の民間開発、公園西駅周辺整備等で児童数に影響があると思う。

防災備蓄倉庫設置

Q 防災備蓄倉庫設置に長湫南部土地区画整理組合の協力があるとはどのようなことか。

A 安心安全課長 市が洞地区防災倉庫設置は約 1 億 1,200 万円の予算。国庫補助約 3,600 万円、南部土地区画整理組合の寄付金約 7,600 万円を予定し、用地購入費と工事請負費に市の持ち出しはない。

リコモ

Q 愛知高速交通(株)出資金 2 億 8,100 万円の予算があるが、赤字の状況はどのようなか。

A 企画政策課長 第 1 次経営安定化策では、平成 25 年度までの 5 年の債務超過、資金不足を現金援助してきた。会社の経営には年間約 20 億円の資金が必要で、援助がないと債務超過、資金ショートを起こす。

東小南側畑に井戸

Q 農業用井戸掘削工事は、これによって今後の出荷量は増えるのか。

A 田園バレー事業課長 前熊掘越地区では農業用水の確保に苦勞している。井戸を設置することで安定的に農作物栽培ができるようになるが、出荷量が画期的に増加するものではない。

下山土地区画整理事業

Q 下山土地区画整理事業では、藤ノ木川の橋の架け替え計画はあるのか。

A 区画整理課長 地元で利用している人道橋の場所に1カ所の計画。必要があればもう1カ所の設置について検討すると設立認可申請の段階で聞いている。

福祉の家の上水道

Q 地下水上下水道化工事の計画はどのようなか。

A 長寿課長 水井戸を増設し、上水を確保する。また福祉避難所として災害時の水の確保を兼ねる。3,500万円の設備投資をするが、約8年で回収できる。

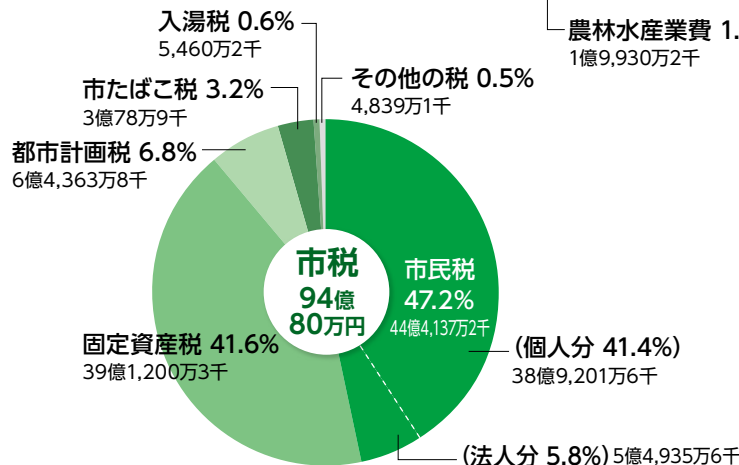
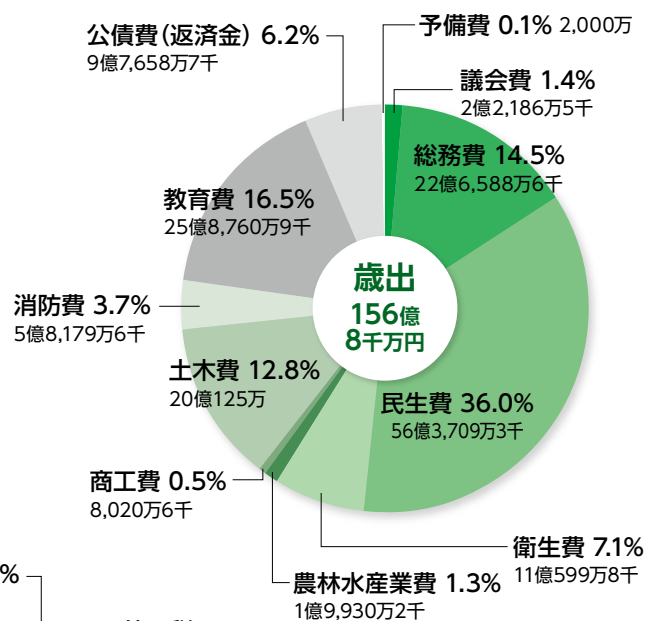
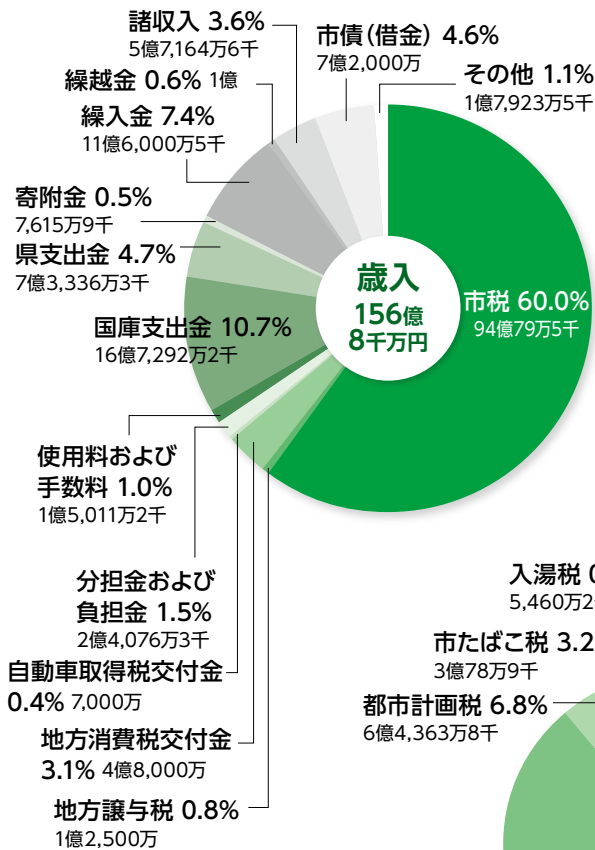
社会福祉協議会補助金

Q 社会福祉協議会補助金 6,336万7,000円は前年に比べて1,430万円の大増だが、増額分は何か。

A 福祉課長 課長級職員の増員、事務局長が囑託から常勤となったので、その差額分約300万円、高齢者向け講座費用約170万円、地域福祉活動計画に関する事業費約80万円などである。

採決の結果、賛成多数にて原案の通り可決

平成25年度一般会計歳入歳出予算



※金額は千円単位で四捨五入しているため合計が一致しません

平成24年度 一般会計補正予算

Q 新年度に予定していた国庫補助事業で前倒とした事業は何か。

A 学校トイレ改修工事で、概ね1億円の「地域の元気臨時交付金」が平成25年度にもらえる。

Q 八草線道路改良工事は、毎年予算計上しているが県費が付かないと言って工事しない。補助の750万円がもらえないからやらないというが、道路維持修繕事業費等の残金が約1,100万円ある。単独で改良工事を行うべきではないか。

A 毎年補助を要望している。県費補助にこだわるのは、八草線全てを行うとなると、今回計上した1,500万円では終わらない。指摘の場所は、大型車両が通るので損傷が大きく、現場を確認しながら対処していきたい。また、県費以外の補助事業がなく、進んでいないのが現状である。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

特別職(市長・副市長)の 給料の改正

Q 市長、副市長の給料を4.4%減としたのはなぜか。

A 現在の特例条例の給料月額(市長88万円、副市長71万7千円)は、市民に一定の理解を得られているということで、特別職報酬等審議会の議論を経て答申されたものである。

Q 市長の退職金は、特別職報酬等審議会で審議するのか。

A 長久手市は、愛知県市町村職員退職手当組合に加入している。そこで退職金の引下げについては、既に決定されている。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

消防団員報酬条例の 一部改正

Q 今回の報酬の引き上げは、他市町の支給額と比べて低いと思う。ボランティア精神に頼っていいことにはならない。団長、副団長、分団長は分団をまとめる仕事がある。どのようにしてこの金額と決めたのか。

A 基準は県内平均、国の財政基準単価に合わせるようにという通知がある。今回は、実際に活動してもらう人に手厚くすることも踏まえて決定した。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

1. 消防団員の報酬額(年額)

| 区分 | 改正後 | 改正前 |
|------|----------|----------|
| 団長 | 165,000円 | 165,000円 |
| 副団長 | 135,000円 | 135,000円 |
| 分団長 | 84,000円 | 84,000円 |
| 副分団長 | 60,000円 | 45,000円 |
| 部長 | 46,000円 | 31,000円 |
| 班長 | 37,000円 | 22,000円 |
| 団員 | 36,000円 | 22,000円 |

2. 費用弁償の額

| 区分 | 費用弁償(1回当たり) | |
|------|-------------|--------|
| | 改正後 | 改正前 |
| 災害出動 | 2,000円 | 2,000円 |
| 警戒出動 | 2,000円 | 1,000円 |
| 訓練出動 | 2,000円 | 1,000円 |
| 予防業務 | 2,000円 | 1,000円 |

文教福祉

委員会

委員長

じんの 和子

副委員長

佐野 尚人

さとう ゆみ

青山 直道

吉田 ひでき

正木 祥豊

加藤 和男

国民健康保険
特別会計予算

Q 平成 25 年度の基金保有残高が 239 万円であるが、平成 26 年度には基金が足りなくなるのではないか。

A 一般会計からの繰り入れや税率の変更も視野に入れて検討すべきと考えている。

Q 特定健康診査の検診受診率目標を、平成 24 年度は 65%であったものを平成 25 年度は 50%に下げたのはなぜか。

A 平成 25 年度から始まる第 2 期特定健康診査実施計画のなかで、国は受診率目標を 70%、県は 60%と定めている。長久手市の平成 24 年度実績が 47%なので、ここから 3%上げて目標を 50%とした。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

介護保険特別会計予算

Q 介護予防一次予防事業費が昨年と比べ 140 万円程増額しているのはなぜか。

A 平成 24 年度までは市が直接福祉の家で行っていたが、平成 25 年度からは同様の内容を社会福祉協議会に委託する。増額分はその人件費である。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

心身障がい者福祉作業所の
指定管理者の指定期間の
変更

Q 新しい事業所を展開するなかで、自立支援法のもとで現状の指定管理者では不都合があるのか。

A 新しく同法の制度に沿って事業を行うには、資格を持った職員がいないため、公募する必要がある。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

福祉の家条例の一部改正

Q 「つばさ作業所」と「ひまわり園」を統合して福祉の家で平成 26 年度から運営していくための条例の改正であるが、利用者にとってのメリットは何か。

A 障害者自立支援法に基づく施設として新しく設置するもので、現在「ひまわり園」は市の嘱託員、「つばさ作業所」は社会福祉協議会の職員が運営している。これらを指定管理者で民間から募集したい。民間の独自性、専門性を発揮した事業を展開できる。心身障がい者に新しく、より質の高い療育ができると考えている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



つばさ作業所



ひまわり園

公共下水道事業 特別会計予算

Q 平成 25 年度に計画されている下水道の計画はどのようなか。

A 長久手中央地区の他、三ヶ峯地区は長久手ニュータウン東出入口までの設計を予定している。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

卯塚墓園事業特別会計予算

Q 卯塚墓園整備実施設計委託は平成 25 年度のいつ頃するのか。

A 平成 24 年度実施予定の基本設計が完了していない。これを繰越して平成 25 年の中ほどまでには終了したい。その後に実施設計となる。

Q 市民の要望や意見をどのように集約したか。

A 約 30 年の計画であるので、今の段階でできるだけ多くの意見をいただき反映していこうとしている。

内容として樹木葬や芝生葬等の従来型ではないものや集合墓地など、和式のものととらわれないものにしてもらいたいという意見が多数ある。

Q いつ頃から売り出すのか。

A 平成 25 年度に実施設計として第 1 期分の設計を行う。早ければ平成 27 年度にできればと考えている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

公園西駅周辺土地区画整理 事業特別会計予算

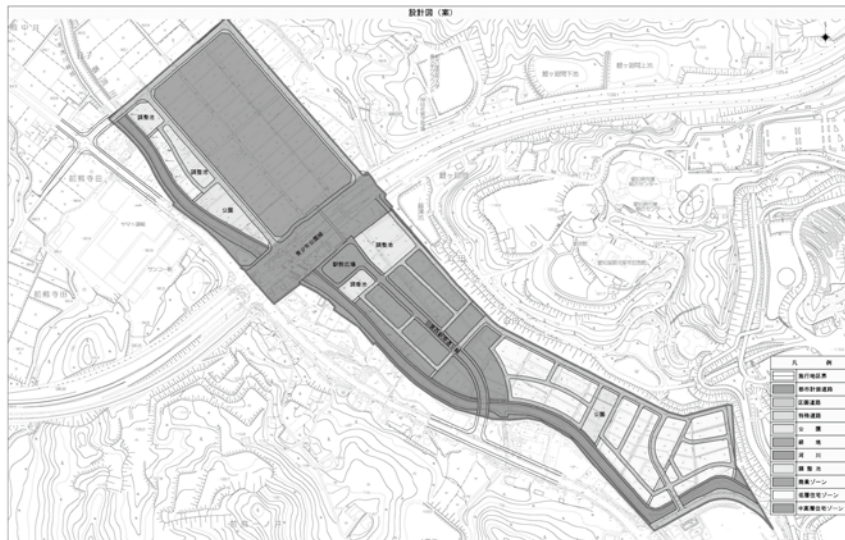
Q 地質調査業務委託があるが、活断層の調査はされるのか。

A 造成計画を進めるための地質調査であり活断層の調査費は含まれていない。

Q イケアと駅とを直結する立体横断施設設置費の 5 億円は、長久手市の交渉次第では市負担金が 19 億 3,700 万円なのか 14 億円台で済むかの分かれ目である。市負担金を少なくする交渉をしてもらいたいがどうか。

A 国庫補助などの活用、商業事業予定者のイケア・ジャパン株式会社の協力をお願いし、市の負担が少なくなるよう努力する。また、これ以外にも事業全体において経費として実際の事業にあたっては事業費の削減に努めたい。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決



公園西駅周辺土地区画整理事業設計図（案）

議会運営

委員会

委員長

正木 祥豊

副委員長

さとう ゆみ

岡崎 つよし

川本 勝幸

水野 とみ子

じんの 和子

川合 保生

議員報酬、費用弁償及び 期末手当に関する条例の特例を定める 条例の一部改正（議員提出議案）

市長は議員報酬月額条例改正案を3月定例議会に上程したが、撤回すると表明し、3月6日に賛成多数にて撤回を許可することとなった。平成24年度は、特例条例によって議員報酬月額から10%カットした額を実際の支給額としたが、3月末で特例条例の期間が満了するため、平成25年度も継続する改正案が議員提案で提出された。

Q 議員報酬と議員定数の問題は、全国の市町村においても永遠のテーマであるが、この問題を解決するのにどうしたらよいと考えるか。

A 提出議員 自分たちで議員報酬を決定することはできないので、特別職報酬等審議会の答申など、第三者の意見を聞いて決めるべきである。

Q 議員報酬についての議論が十分できていないというが、昨年から再三しているのではないか。

A 議員の仕事に対しての報酬は、いくらが妥当か議員自身では結論を出せない。議員が報酬以上の仕事をしているかは、議員自身で判断できない。

採決の結果、賛成少数にて原案は否決

議員報酬月額

| | 平成23年度 | 平成24年度（※特例の支給額） | 平成25年度 |
|-----|-----------|----------------------|-----------|
| 議長 | 39万9,000円 | 48万8,000円(43万9,200円) | 48万8,000円 |
| 副議長 | 32万2,000円 | 42万3,000円(38万700円) | 42万3,000円 |
| 議員 | 29万7,000円 | 36万2,000円(32万5,800円) | 36万2,000円 |

※平成24年度は、条例に定められた議員報酬月額から10%カットした額を実際の支給額とする特例条例が平成23年3月議会で可決されている。

議会運営委員会視察報告

2月7日鳥羽市議会を訪れた。鳥羽市議会の一番の特徴はIT化である。議員14人中11人がタブレット端末(iPad)を所持しており、議場へのタブレット端末の持ち込みが認められている。議場に46インチモニター2台を設置し、一般質問では議員の約半数がモニターに画像を映して説明している。また、固定カメラを置き、ほぼすべての会議をインターネットのユーチューブで配信している。

2月8日松阪市議会を訪れ、議員間討議、執行部への反問権・反論権付与、請願者及び陳情者が直接説明する機会の保障を学んだ。議員間討議は、本会議や委員会で意見が違ふとき、考え方の違いを明らかにするために実施する。反

問権は、「市長等」に与えられるとしているが、「市長等」というのは執行部全員を指しているという。反論権は、議員発議による議案や議員が提出する修正案、政策提案などに対して市長が行使するものである。請願者・陳情者が直接説明する機会の保障は、提出者の希望に応じて趣旨説明を行うことができるとしている。今回の視察で学んだことを長久手市議会へ反映させたい。



臨時議会

2月12日

市が洞小学校校舎増築工事請負契約の締結

請負契約者 TSUCHIYA 株式会社名古屋支社

契約金額 6億8,544万円

鉄筋コンクリート造 地上3階建 延べ床面積 3,411.27㎡

Q 学区適正化検討委員会では、1回目の会議で1,000人を超えるマンモス校の弊害を唱え、3回目では、学区再編の7パターンを示した。3回目の委員会において、「その前にやるべきことがあるのではないか。学区の見直しはあり得ない。」という意見があり、それ以後、学区の見直しの議論がされなくなった。教育委員会の中で、議題には上がっているが、学区適正化検討委員会の報告で終わり、教育委員会の中で、議論を尽くしていないように感じる。教育委員会の中で、どんな議論がされたのか。学区の見直しを検討していた中、増築に推移したのは、何が一番の理由か。当初と異なる方向にきているのには大きな根拠がある。ここにきて、住民から要望書がきているその内容は、1回目の学区適正化検討委員会で行政側が示していたものではないか。

A 学区適正化検討委員会と教育委員会で、検討し増築を決定している。平成26年度には、児童を受け入れていく。

Q 昨年10月に保護者にもメリット、デメリットを示したが、そのデメリットに対してどんな対策がされているか示してもらわなくてはいけない。教育委員会としては答えを持ち合わせて、このようだから増築工事を行っても大丈夫だと答えないとはいけない。そのようなことはされているのか。

A 47件の意見に対しては、見解を示し、ホームページへのアップ、保護者への文書を配布、地域回覧をした。

Q すべて今後検討していきたいとの答弁である。間に合わないから認めてくれという話で、住民から困るという要望が出てきて、何も担保もされていない。進め方に問題がある。どこかで確約をしていかないとはいけない。

A どういう状況であれ、直接使用する学校側が工夫するべきものである。地域の方々にも協力してほしい。

反対討論

当初教育委員会は学区見直しを視野に入れていたが、自治会の分断をどうか議論の中心となり、見直さないことになった。プレハブ使用期間5年を突然2年に変えたのは無計画だ。教育委員会に主体性がなく、学区適正化検討委員会に任せたことが問題である。

委員会が、申し出たところ校区の保護者と今後入学予定の保護者に示された47件の意見はほとんど反対である。その意見を反映する必要がある。

賛成討論

平成26年には、プレハブの増築が必要となる。学区適正化検討委員会で学区の見直しを検討する必要があり、時間がかかる。今後はさらに、増築とならないよう要望する。

児童数の増加により増築となった。今後も、引き続き学区の見直しを検討すると言っている。増築をせずに更なるプレハブ対応では不公平である。運動場も狭くなる。

文教福祉委員会では可否同数となり委員長採決で可決

本会議では賛成11、反対8で原案のとおり可決

平成25年 第1回定例会 議案審議状況

| 提出者 | 議案名 | 審議結果 | さとう | すえ | 青山 | 岡崎 | 田崎 | 吉田 | 川本 | 正木 | 佐野 | 加藤 | 木村 | 水野 | 原田 | じんの | 浅井 | 加藤 | 水野 | 丹羽 | 川合 |
|--|--|------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|
| | | | ゆみ | 規 | 直 | つよ | あき | ひで | 勝 | 祥 | 尚 | 和 | さ | とみ | 秀 | 和 | た | 武 | 竹 | 茂 | 保 |
| 市長 | 平成25年度一般会計予算 | 可 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度国民健康保険特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度土地取得特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度公共下水道事業特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度農村集落家庭排水施設特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度介護保険特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度後期高齢者医療特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度卯塚墓園事業特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| | 平成25年度公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計予算 | 可 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成24年度一般会計補正予算(第4号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成24年度農村集落家庭排水施設特別会計補正予算(第1号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成24年度介護保険特別会計補正予算(第2号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 平成24年度卯塚墓園事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| | 表彰条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 情報公開条例及び個人情報保護条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 福祉の家条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 障害認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関し必要な事項を定める条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 新型インフルエンザ等対策本部条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 障害者医療費支給条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 市道の構造の技術的基準を定める条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計設置に関する条例の制定 | 可 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 市立小学校及び中学校施設使用料条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 消防団条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 心身障害者福祉作業所の指定管理者の指定期間の変更 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市道路線の廃止 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 市道路線の認定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | |
| 議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例※注1 | 撤回 | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 固定資産評価審査委員会の委員の選任 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議員 | 議会会議規則の一部を改正する規則 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 議会委員会に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 議会の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の特例を定める条例の一部を改正する条例 | 否 | ○ | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | × |

※注1 この議案については、撤回の許可に対する賛否。

議長伊藤祐司は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対

公明党

木村 さゆり 議員



Q 平成 25 年度の予算編成はどのような観点で行ったのか

A 市民協働、都市基盤の整備、子育て支援、防災対策といった課題を重要と考え編成した

Q 自主財源の確保に対する取り組みはどのようなか。

A 総務部長 最も大きな財源である市税の確保について、滞納整理機構と連携して収納率の向上に努める。また、ホームページのバナー広告料のほか、自動販売機 2 台（市役所庁舎内設置）について入札により契約する仕組みとした。



食物アレルギーなどによるアナフィラキシーに対する緊急補助治療に使用されるエピペン

Q 国民健康保険特別会計予算の財政的課題と取り組みはどのようなか。

A 歳入では、基金の取り崩しや一般会計からの繰入金を増額を行い、また、保険税率の見直しについても検討している。歳出では、特定健診・特定保健指導の実施、医療費通知及びジェネリック差額通知の送付により医療費の適正化に努めていく。

Q 幸福度指標調査を行う目的は何か。

A 専門家の意見を聞きながら基礎的な調査や研修を行い、市民と行政が汗をかきながら、みんなで共有できる幸福度の指標づくりを調査の目的とする。

Q 教職員が子どものアレルギー情報と対応を共有しているのか

A 情報共有を図っている

Q アナフィラキシー症状が発生した場合のエピペンの取り扱いについてはどのようなか。

A 教育文化部長 学校では保護者と事前に協議し、緊急対応を行う。保育園では、対処法を保護者から確認し、保育士の体制を整えている。

政策グループ
“楓”

川合 保生 議員



Q 市長の「職員研修は海外でも構わない」の真意は

A 国内に先進事例がなければ海外でも構わないということだ

Q 実際海外研修に行った事実はあるのか。

A 福祉部長 福祉部で 1 月末にオーストラリアに行った。

Q 国内には事例がない研修であったのか。

A 福祉において、財政難からより在宅であるべき姿を追及していることや地域コミュニティの在り方などを学んできた。



MJM会議

Q 税制の違う国の勉強をしてくることに意味があるのか。

A 税制の違いは認識しているが医療と介護の合理的なシステム、ボランティアの有り方などは非常に勉強になった。

Q 予算はどうしたのか。

A 総務部長 緊急性があると判断し、旅費の不足分は流用で対応した。

Q 災害なら当然だが、首長たる者はそのような重要な施策を当初予算に計上せず、急に思いついた事業を予算流用までして実行しようとするのはおかしくないか。

A 市長 前もって予算を組んでおくということに関しては、もっと勉強しなければならないと思う。

Q MJM会議とは

A 地域の絆づくり、防犯対策、防災訓練、消防団のサポート体制を話し合う会議である

Q MJMとは何か、また現状は。

A 市民生活部長 「まちは自分でまもる」の頭文字であり、旧長湫地区自治会連合会役員中心の会議と消防団OB中心の会議がある。1カ月から2カ月に1回会議を開催している。

Q MJMということは市民それぞれが考えることだと思うが認知度をどう捉えているか。

A 市民生活部長 PR不足であることは認識している。

行財政改革クラブ

佐野
尚人
議員



平成 25 年度施策について

Q 給食費の値上げに伴いセレクト給食を復活できないか。

A 福祉部長 実施していきたい。

Q 障がい者相談支援において基幹相談支援センターは設置するのか。

A 体制を改善して、福祉の家に設置する。

Q 長久手温泉の厳しい経営が続いているが、平成24年度に行った調査の検証と情報の開示はどのように考えているか。

A 調査の結果として市場全体が縮小傾向にあり、劇的な経営改善は厳しいが、活性化策や経費の削減により改善していく。



学区の適正化を検討しながらコミュニティスクールの導入を

Q 新設中学校の安全対策は十分か

A 開校後も対応をすすめる

Q 昨年の通学路点検の結果に対してどのような対策を講じたか

A 市民生活部長 該当169箇所のうち130箇所(76.9%)に看板などの措置を実施。

Q 学区の適正化は継続して検討するか

A 地域やPTAの意見を踏まえ検討

Q 市が洞小の児童に過大な負担を与えないようにしてあげたい。学区の適正化を引き続き検討して欲しい。また1,008名の署名の重みも無視してはならないのでは。

A 教育文化部長 相当数の署名が集まった事実を受け止め、PTAや地域の意見を踏まえ検討していく。

Q 一方でマンモス校の運営としてコミュニティスクールを導入しないか。

A 教育長 地域との連携において、目指すところは同じと考える。

関連質問 水野竹芳

Q 保護者などから募集した意見に応えることができるのか。

A 教育文化部長 校区の分割は検討していく。

代表質問

「創」

岡崎 つよし 議員



Q インフルエンザ対策は

A 市役所では出入口に常時アルコール消毒液を設置

Q インフルエンザ予防接種の補助をしてはどうか。

A 福祉部長 検討しない。

Q 子育て支援の一環として感染予防、感染後の重症化を予防する効果が期待できるが考えてはどうか。

A 国が有効性や安全性を評価し定期接種に位置付けしなければ、市の公費負担はできない。

Q 小、中学校での認知症サポーター養成講座の今後は

A 来年度も行う

Q 小学校5年生、中学校2年生の受講者は何人か。

A 福祉部長 小学生607人、中学生491人。

Q 高齢者保護ネットワーク事業の協力者はどのような人か。

A 民生委員及び介護保険事業所の人。

Q 協力者をどのように増やすのか。

A 多くの市民、在勤者にサポーターになっていただけるよう各種団体、事業所向けに講座を開催する。

Q 認知症の方が行方不明になった場合を想定し、捜査模擬訓練をしないか。

A 今後検討したい。

Q 防災備蓄倉庫整備について進展は

A 来年度予算で行う予定

Q 場所はどこか。

A 市民生活部長 市ヶ洞地区に整備する。

Q 将来は何カ所に整備するのか。

A 各小学校区に1カ所整備したい。

Q 鍵の管理はどうするのか。

A 地域の方にも管理してもらう方向で検討したい。

Q 防災備蓄倉庫に会議室を併設できないか。

A 2階に防災講習会を開催できる会議室スペースを設けたい。



認知症サポーター小学生養成講座副読本

長久手市民くらぶ

浅井 たつお 議員



Q 文化財の多面的効用の認識を

A 教育委員会と執行部共通認識に努めたい

Q 丁子田、市ヶ洞古窯の出土品の歴史的価値について、教育委員会はどのように認識していたか。学術的価値と地域資源化に結びつけ、次世代への資産として保全することが必要であると考えなかったか。

A 教育文化部長 貴重な歴史的資料と認識し、平成19年度に特別展を開催し一般公開してきた。文化財保護審議会から、須恵器は学術的価値が高く、歴史的にも貴重であると答申があり、市の指定に至った。今後は、郷土の貴重な歴史的資産として活用していきたいと考えている。



壺が出土している。この壺は市ヶ洞1号窯などが発掘された。前こ、袋

平成19年発行「愛知県

Q 浅川邸はなぜ保全されなかったか。

A 江戸時代の建造物であり、愛知県とともに保存について協議していたが、所有者の同意を得ることができなかった。

Q 開発と世代交代が進んでいる。多様な価値観を結びつけるふるさと意識の醸成が必要である。

次世代への資産となる個人の収蔵品の受け皿として、まず収蔵施設の確保と分類・仕分け・電子化等を通じ、多くの市民が共有できるようにすることが望まれる。

文化財の多面的な効用を教育委員会と執行部は共有認識すべきではないか。

A 文化財や出土品などの収蔵施設の必要性は認識し、今後の課題と考えている。また、収蔵品の分類、仕分け・電子化などについては来年度から実施していく予定だが、今後も文化財の多面的な効用について、教育委員会と執行部の共有認識に努めたい。

最近の調査から

石神遺跡出土須恵器壺「盆五十戸」
 「盆五十戸」が注目されるのは同じ文字を刻する須恵器が、奈良県飛鳥地方の石神遺跡から出土していることである。奈良県明日香村に所在する石神遺跡は飛鳥における迎賓館的性格を持つ中枢の遺跡であると考えられている。これまで何度か発掘調査が行われてきたが、土師器・須恵器等の他に七世紀代の「評」や「五十戸」木簡が多数見つかった。昭和六十年の第五次調査で見つかった藤原宮直前あるいは藤原宮期の溝SD640から、裏に「盆五十戸」とヘラ書きした須恵器

すえ
規代
議員



Q 冬まつりを見直さないか

A 実行委員会が企画している

Q 屋間の景観を考慮しているのか。

A 企画部次長 今冬は冬の七夕をイメージして、大学生が集めたたくさんさんの短冊を竹に吊るしたが、多くは風に飛ばされてしまった。

Q 従来とは異なった企画を考えてはどうか。

A 様々な団体や個人が参加する委員会形式で企画・運営している。観光交流や市民協働の観点で進めていきたい。

Q 「文化の家」屋外駐車場のその後は

A 枕木を設置している

Q 枕木の間溝が深くなると、高齢者がつまずいたり、ヒールの靴を履いた女性が転倒するなどの危険性がある。適切な補修方法だと思うか。

A 教育文化部長 その都度、枕木の上に土を入れている。

Q 目視だけではなく、実際に体験して設備などの点検をして欲しいがどうか。

A 利用者からの意見を参考に補修などを行っている。

Q 災害時のペット対策は

A 市独自のものは考えていない

Q 本市のホームページの「災害時のペット対策（外部リンク）」が閲覧できない。他の方法で市民に周知しているのか。

A 市民生活部長 ホームページの状態を知らなかった。ペット対策については、特に広報していない。

Q 障がい者の方に同伴する補助犬を避難所でどのように受け入れていくのか。

A 利用者の人数やニーズを調査し、避難所運営マニュアルなどに反映させたい。

非常時参集訓練について

Q 幹部職員だけでなく、全職員を対象に行わないか。

A 市民生活部長 有効であるが、実施には制約がある。



屋間の景観も考えてほしい冬まつり会場

一般質問

吉田
ひでき
議員



Q 学校選択制の認識は

A 現在、認識はない

Q 市が洞小学校の増築に関して、住民の方々よりマンモス校化を心配される「要望書」が届いている。小学校増築に関して、今回多くの児童・保護者に不安を与えた。教育委員会委員長は、今後の「教育行政」に特に必要なものは何と考えているか。

A 教育文化部長 教育委員会は、児童生徒が通いたいと思ひ、保護者が通わせたいと思ひ、教職員が勤めたいと思ふ学校づくりと、それを支える環境を整えることが必要と考へる。

Q 市長として本市の「教育施策」に、今後特に必要なものは何と考へているか。

A 市長は、児童生徒の生きる力を育成するために、学校・保護者・地域が連携できるように、市としてバックアップしていく必要があると思へている。

Q 市長と教育委員長は、マンモス校化を心配する関係者と、今後どのように向きあつていくのか。

A 大規模校化に伴う懸念に関しては、学校と教育委員会が連携をし、保護者や地域の皆様から様々な意見を聴く機会を設けながら、真摯に向き合つていきたい。

Q 学校選択制について、本市の教育委員会はどこまで認識しているか。認識されていれば内容を示してほしい。

A 現時点では、特段に認識していない。今後、他市町の状況も調査する。

Q 過去に教育委員会で学校選択制が議案に出されたことは何回あるか。あればどのような議論がされたか。

A 平成18年の8月と10月に、市が洞小学校の開校に際して選択制が議論された。全員が一律に新設小学校へ行くこととするのか、

弾力性を持たせて一部に選択制を導入するかが審議された。結果、選択制は設けなかった。

正木
祥豊
議員



Q 公園西駅周辺開発における渋滞対策は

A イケアと協議する

Q 現状でも渋滞する公園西駅周辺だが、今後の開発での渋滞対策は講じられるか。

A 建設部長 イケアの出店計画に大きく影響されるので、今後の協議の中で検討していく。

Q この開発での税収増はどのくらいか。

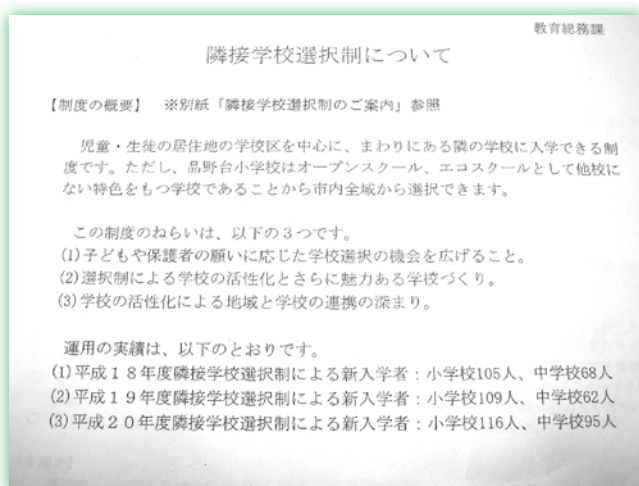
A 土地だけの試算では、5,200万円ほど増の見込み。

Q イケアの出店でリニモの乗客増はどのくらいと見込んでいるのか。

A イケアの試算では、来店者の3割ほどの見込みである。



公園西駅周辺渋滞対策も開発と同時進行で



瀬戸市では、平成18年4月から「学校選択制」が実施されている

Q 三セク債の検討は

A 県と協議している

Q リンモ負債の有利子分 115 億円の解決策は、愛知県に三セク債を組んでもらうことが有効である。行財政改革クラブとしても県議と連携しながら要望している。市としては、どのように県に働きかけをしているか。

A 企画部長 経営改善検討会議の中で検討してもらっている。

Q 公共施設運営のセクションを独立させよ

A 行財政改革の観点から検討する

Q 文化の家や給食センターなど公共施設の運営を担当課が行っているのは各課の専門性が生かせない。施設運営の独立したセクションを設けて、民営化や指定管理などの検討を進めよ。

A 企画部長 それぞれの性格や目的があるので、それぞれの特性を見極めながら効率性を高めていきたい。



じんの
和子
議員



Q 第2期特定健康診査の目標受診率は

A 60%とする予定

Q 未受診者への対策はどのような
A 保健医療課長 確実に未受診者への周知を行っていききたい。

Q 目標受診率達成のために、保健師、管理栄養士の必要定数は足りているか。

A 平成 23 年度から管理栄養士を 1 名、平成 24 年度に保健師 1 名を加えたので、この数で当面对応する。今後現状を踏まえ職員配置について検討する。

Q レセプトを独自にデータベース化して、データを基にした疾病予防施策が必要でないか。

A 平成 25 年 10 月から国保データベースシステムが本格稼働する予定。内容分析して、疾病予防施策に活用することを検討していく。

Q 専任の児童館長が必要でないか

A 実現するよう考えていきたい

Q 青少年児童センターで日曜日開館をやってみたらどうか。

A 福祉部長 親子のあり方、開館の方法を研究しながら実現するように努力。

Q 児童クラブの待機児童が 18 名いる。早期解消は考えたか。

A 定員の拡大、新たな児童クラブの拡大もした。

Q 児童館の子育て拠点としてのネットワークづくりは。

A 地域との関わりを深めつつ進めていく。

福祉有償運送について

Q 県内の実施状況はどのようなか。

A たつせがある調整監 41 市町村が実施している。

Q 今回実施の 2 事業者はどこか。

A 「特定非営利活動法人 百千鳥」と「特定非営利活動法人 NPO かわせみ」。

Q 公共交通機関での移動が困難な方は何名か。

A 障がい者など約 2, 300 人。

Q 運賃設定はどうか。

A 初乗り運賃が最初の 2 km まで 300 円、加算運賃が 1 km ごとに 100 円。

| | 対象者数 (人) | 受診者数 (人) | 受診率 (%) | 保健指導 | |
|------|-------------|-------------|------------|---------|---------|
| | | | | 該当者 (人) | 該当率 (%) |
| H 20 | 5,597 | 2,619 | 46.8 | 327 | 12.4 |
| H 21 | 5,759 | 2,893 | 50.2 | 376 | 12.9 |
| H 22 | 5,887 | 2,880 | 48.9 | 330 | 11.5 |
| H 23 | 6,051 | 2,837 | 46.9 | 317 | 11.1 |

第1期特定健康診査実施状況
対象者は 40 歳～74 歳の市国民健康保険加入者

一般質問

加藤
武
議員



Q 平成 25 年度「幸福度アップ予算」の特徴は

A 市独自の指標づくりをする

Q 地域共生ステーションの整備はどのようなか。

A 総務部長 西小校区は、設計など整備に係る準備をしている。他の地区は空き家、空き店舗、公共施設などの利用可能な施設を検討する。

Q 幸福度指標調査はどのように政策に反映するのか。

A 日本一の福祉のまち実現を目標としている。長久手独自の指標づくりが必要である。

Q 「助けがなかったら生きていけない人は全力で守る」の項目で、本当に市長のやりたいことは何か。

A 市長 例えば介護が必要な人は、新しく在宅で介護ができる仕組みを住民で考えて作りたい。

Q イケア・ジャパン進出による交通渋滞対策は

A イケアや関係機関と協議していく

Q リニモ駅からイケア店舗につながる歩道橋は、市が造るのかイケアが造るか。

A 建設部長 決まっていない。イケア側にも協力を依頼する。

Q 300～400人の雇用が地元中心とあるが、市との関わりはどのようなか。

A 雇用の創出や地域活動の参加はイケアに協力を依頼する。

Q (株)中部都市整備センターに委託する理由は何か。

A 経験豊富な人材・ノウハウを生かし、限られた職員を有効に活用して推進するためである。

川本
勝幸
議員



Q 農業の現状と課題は

A JAと連携し担い手の育成に努め、環境に配慮した農業を推進していく

Q 新しい農業の確立をどのように実施し、環境に配慮した農業の推進を行っていくのか。

A 建設部長 J Aあいち尾東と連携して担い手の育成・確保を検討し、農業経営の支援に努め、有機農業や化学肥料・農薬低減する農業に取り組んでいく。



公園西駅イケア出店イメージ図



平成 25 年度に農業用井戸が掘られる集出荷選果場の

Q 田園バレー事業の今後の取り組みは

A 住民との話し合いで、田園バレー基本計画の改訂を行っていく

Q 基本計画改訂をどのように行っていくのか。

A 建設部長 10年間の田園バレー事業を総括し、住民との話し合いで基本計画の改訂を行っていく。

Q 農業用井戸の利用方法はどのようか。

A 平成25年度に集出荷選果場の跡地で農業用井戸の井戸を掘り、利用者と協議して進めていく。

Q 新規就農総合支援事業の運営の方法はどのようか。

A 事業実施主体は市で、県を通じての事業となり、国や県、市の実施要綱などに基づいて適切に実施していく。

Q 障がい者福祉の現状と課題は

A 社会参加に必要な事業を積極的に進めていく必要がある

Q 障がい者の社会参加の促進をどのように考えるか。

A 福祉部長 障がい者の社会参加促進は市の重要な課題と認識しており、福祉有償運送、手話通訳者の設置、雇用の場の確保など社会参加に必要な事業を積極的に進めていく。

原田 秀俊 議員



Q 陶生病院の負担金は100%支払うべきではないか

A 黒字経営であり、現状の負担率となっている

Q 市が負担すべき陶生病院の分担金は基準以下しか支払っていないが、法律違反だという認識はどうか。

A 福祉部長 分担金については、病院経営の実態に即しながら組合議会で適切に決定されていると認識している。

Q 他の市は、ほぼ100%自治体病院の負担金を出している。陶生病院だけが60%以下であるが、良いのか。

A 陶生病院は経営が安定し黒字であり、独立した法人としてこの負担金で良いとしている。

Q この負担金は病院が黒字だから払わなくても良い性質のものではない。感染症や結核病棟など不採算部門を義務づけられているのでその分としての認識はどうか。

A 市長 管理者（瀬戸市長）とよく相談してみる。

Q 市長は参与として報酬を受領しているが、廃止の考えはないか。来年度から組合議会議員報酬は40%減になる条例改正案が議員提案で出される。参与としての報酬受領について、どう認識しているのか。

A 福祉部長 参与の給与は「公立陶生病院組合特別職の職員の給与に関する条例」に基づき支払われている。

Q 陶生病院への通院が不便である。公共交通による通院方法の拡充策について、例えば名鉄バス路線、Nバス路線、オンデマンドによるバスなど考えられるが、市長の認識はどうか。

A 公共交通は、現在名鉄バス瀬戸駅前行き～名鉄瀬戸線への乗り換えなどがある。路線新設は、事業者に確認したところ、現段階では予定していないとのことであった。Nバスも病院への乗り入れ路線の新設予定はない。



藤が丘駅と尾張瀬戸駅間の路線を公立陶生病院経由とする案が考えられる。経路の長久手、瀬戸市民に利便性が高くなると思う。

一般質問

田崎あきひさ
議員



Q 市長は『減税より減債』と公約したが結果が伴っていないのではないか

A 地方債残高は増加する

Q 市長は『減税より減債』と公約して当選したが、市長が就任してから地方債の残高推移はどうか。

A 総務部長 平成 24 年度末の地方債残高の見込みは総額 158 億 6,600 万円である。

12 億 1,900 万円ほど地方債残高が増えた。

Q 基金の取り崩し総額はどうか。

A 基金残高は平成 24 年度末で 68 億円ほどになる見込みで、11 億円ほど基金を取り崩してきた。

Q 平成 25 年度の見込みはどうか。

A 基金残高は 51 億円程度になる見込み。さらに 17 億円ほどの基金を取り崩すことになる。

Q 『減税より減債』を掲げた市長が就任してから 12 億円地方債が増え、28 億円もの基金が取り崩される見込みだ。若い世代としては自治体経営が不安である。これまで長久手市は不交付団体を維持してきたが、見通しはどうか。

A 現時点ではわからない。

Q 「日本一の福祉のまち=幸福度の高いまち」と施政方針で掲げた。参考事例はあるか。

A 企画部長 東京都荒川区の取り組みを参考にする。

Q 「幸福度指数」なるものを導入するという。数値化をどのようにするのか。

A 現在まだイメージできていないが、数値化の手法は学識経験者の知恵を借りる。

Q 「幸福度」の捉え方は個々に異なり税金を投入する事業として疑問の声もある。行政改革に繋がるのか。

A 私どもは「日本一の福祉のまちづくり」を標榜している。そこに直結するのは幸福度であろう。市民全体の幸福度を測れる指標づくりを目指す。この指標により行政評価をしていく。

さとう
ゆみ
議員



Q 「たんぽぽ教室」に毎回臨床心理士の配置を

A 平成 25 年度は年 12 回配置

Q 平成 24 年度は、幼児健診事後指導教室「たんぽぽ教室」に臨床心理士が配置されていないので、毎回発達専門家に入ってもらうべきではないか。

A 福祉部長 平成 25 年度の臨床心理士の配置は年 12 回とする。

Q 「たんぽぽ教室」は年 24 回あるため毎回配置されないが、よいのか。

A 1 回当たりの平均参加者数が 6 人であり、1 コース 6 回の中で対応できる配置と考えている。

年度末地方債残高の推移

単位：千円

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 一般会計 | 8,428,552 | 7,937,674 | 7,357,369 | 6,438,437 | 6,749,654 | 6,749,637 |
| 特別会計 | 8,681,188 | 8,386,320 | 8,353,265 | 8,106,963 | 7,890,645 | 7,836,617 |

年度末基金残高の推移

単位：千円

| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 一般会計基金計 | 6,016,955 | 6,066,895 | 6,872,344 | 6,924,502 | 6,163,113 | 5,790,359 | 5,251,513 |
| 特別会計基金計 | 2,370,886 | 2,528,638 | 2,796,529 | 2,483,340 | 2,436,606 | 2,146,302 | 1,904,422 |

地方債残高は平成 24 年度さらに 12 億円余増加し、基金残高は減少すると見込まれている。



コンビニエンスストアにある市のペットボトル回収箱

Q ペットボトル店頭
回収業務の見直しを

A 適正に排出される
よう各店舗に協力
を求め努める

Q コンビニに設置している市の
ペットボトル回収箱には、キャッ
プやラベルがついたままのもの
や、たばこの吸い殻などの異物が
入ったものが多く捨てられてい
るが、利用者に認識されていると考
えているか。

A 市民生活部長 回収箱に市の
マークがついているので、理解し
てもらっていると思う。

Q 回収箱をコンビニに置くので
はなく、各地区にある公共施設へ
移設してはどうか。

A 単なるごみ箱と同じ状態になっ
てはいけないので、慎重に検討し
たい。

**予算書に委託料と工事請
負費の金額を記載せよ**

Q どの事業にどの程度の金額を
配分するのか市民に知らせる必要
があるが、予算書の委託料と工事
請負費の金額は空白でよいと考え
ているのか。

A 総務部長 平成 26 年度の予算
書からは入れる方向で検討してい
く。

Q 予算編成過程の公開を行うつ
もりはあるか。

A 未確定段階での公開は混乱を招
くので、実施の考えはない。

水野
とみ子
議員



Q 高齢社会対策は

A 住民と一緒に考える

Q 本市の高齢化率は現在 14.6%
だが 2030 年には 27.3%になる
といわれている。対策は考えてい
るか。

A 福祉部長 将来起こる問題を住
民と一緒に考えていきたい。それ
には、より身近な問題点の情報提
供が大事と思う。

Q 地域包括ケアシステム（介護、
予防、医療、生活支援、住まい）
について市民に説明をするべきで
はないか。

A 昨年 9 月から 5 回の講座を開催
し、関係団体や住民と話し合っ
てきた。2 万人へのアンケート結
果を基にさらに話し合っていく。



雑草が生い茂った管理されていない空地

Q 介護ボランティアポイント制
度を取り入れないか。

A 市が仕掛けても効果はないと思
う。地域ごとにメニューを提示す
れば、その地域で取り組めるもの
があると思う。

Q 空き地の適正管理は

A 90%改善

Q 空き地の適正管理は行なわれ
ているか。

A 市民生活部長 今年度は 86 件
の苦情があり、現場写真とともに
適正な管理をお願いする文書を土
地所有者へ送付している。苦情の
あった箇所約 90%で改善がみ
られた。残りの 10%については
さらに指導していく。

災害時の栄養管理について

Q 災害時の栄養管理に対する見
解はどのようか。

A 市民生活部長 避難所などで
は、生活していくための食料の確
保が第一となるが、避難生活が長
期化すると、栄養不足の回避、生
活習慣病の予防・改善、さらに生
活の質の向上のために栄養管理が
必要と考える。

Q 防災計画に取り入
れないか。

A 東日本大震災の教
訓を踏まえて、計画見
直しの際に検討項目と
して取り上げたい。

一般質問

青山
直道
議員



Q 「シンボル・コア」
(都市核) とは

A 「集い」「憩い」「語
らい」の場

Q 「リリモテラス」整備計画の
進捗状況はどうか。

A 企画部長 長久手古戦場駅周
辺整備検討会議を設置し、検討し
ている。「大学連携拠点」、「観光
交流拠点」、「福祉相談・介護予訪
拠点」それに「情報発信拠点」を
考えている。イオンリテールとこ
れらの機能の配置について協議す
る。

Q リリモテラスは構想から実施
計画に入っているべきではないか

A 早急にイオンリテールと協議を
開始していく。

Q 都市再生整備計画のペデス
トリアンデッキ（公共歩廊、回廊）
の内容はどうか。

A 建設部長 社会資本総合整備
交付金の基幹事業としての位置づけ
である。古戦場駅前整備のリリモ
テラス構想に基づいて複合デッキ
を直結して安全性、回遊性及び駅
の利便性を高めることで、リリモ
の乗客数を増やす。イオンも企画
提案があったので出店計画を考慮
しながら費用負担は具体的に協議
する。

Q デッキは広げて人が滞留して広場
になる様に考えるべきではないか。

A 駅から商業施設、将来的には古戦
場公園まで視野に入れて検討する。

Q 古戦場公園の再整備計画に向
けての調査、検討はどうなってい
るか。

A 企画部長 リリモテラスの整備
に合わせて、今後古戦場駅周辺に
おける多様な交流による賑やかな
まちづくりの観点から、関係課と
協議しながら観光交流機能の強化
を図りたいと考えている。

Q 菅池の活用は。

A 現事業計画において、菅池は埋
め立てによる宅地造成をする予定
である。有効な土地利用方法を今
後検討する。

加藤
和男
議員



Q 橋梁の耐震状況は

A 9橋が補強済み

Q 市内の橋梁の耐震状況はどの
ようか。

A 市民生活部長 市内の橋梁77
橋のうち耐震補強済みの橋梁は9
橋である。今後は、橋梁長寿命化
修繕計画に併せ耐震化も行ってい
きたい。

Q ため池の耐震状況はどのよう
か。

A 農業用ため池が27カ所あり、
大規模地震により甚大な被害が想
定される。立石池の耐震診断を平
成17年度に実施し、耐震性あり
と判断されている。平成25年度
に、長久手新池と宮ヶ洞池の耐震
診断を予定している。



リリモテラス 広場活用のイメージ



耐震診断済みの立石池

Q 避難所の開設・運営はどのようなか。

A 平成 24 年度から 17 人の職員を避難所開設班として指定している。運営については、大規模災害時には職員での対応ができないことが想定されるため、自主防災会や市民に運営していただけるよう、講習会などを通じて体制作りを行ってきたい。

Q 災害時ボランティアセンターの開設・運営はどのようなか。

A 社会福祉協議会と「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結し、災害ボランティアセンターの設置や運営をお願いしている。

Q オール電化の成果は

A 安全で快適な作業環境が実現できた

Q 給食センターのオール電化の成果は出ているか。

A 教育文化部長 オール電化により直火を使う事が無くなったため、調理室内の温度を 25℃以下に保つ事が容易になった。排熱や輻射熱が軽減されるため清掃作業等が容易になったことなど安全で快適な作業環境が実現した。また、CO₂の削減効果により環境負荷への軽減などの効果があった。



第2回議会報告会を開催しました

4月14日(日)午前10時から市役所西庁舎3階研修室で2回目となる議会報告会を開催し、60人の参加者がありました。長久手市議会は議会の活動を市民の皆様知ってもらい取り組みとして、平成24年より議会報告会を開催しています。今回は3月に行われた定例議会の平成25年度予算の審議を中心に報告をしました。また前回のアンケートでの要望もあり第2部は意見交換を十分にできるようにしました。多くの

課題や要望をいただきましたので議会全体での取り組みとしていきます。

主な要望やご意見は以下のとおりです。

- 議員報酬の引き上げには市民感情として納得がいかない。
- スポーツ総合施設の整備を推進してほしい。
- リニモの運営を早期に健全化してほしい。
- シルバー人材センターのさらなる支援を望む。



議会傍聴記

「まちづくり」の様子について実感

南山大学2年 稲垣みちる

今回、愛知県議会議員のインターン活動の一貫として長久手市議会を傍聴しました。私にとって議会を傍聴するのは初めてであり、今までは議会で何が具体的に論じられているのかがわかりませんでした。議場では20名の長久手市議会議員や市長、副市長ならびに市の関係者の真剣な雰囲気によって圧倒されました。議会を取り上げられていた内容は、学校給食やインフルエ

ンザ対策、リニモの運営についてなど、さまざまでした。どのテーマも私たちの生活に関わっており、身近に感じられることばかりでした。議会傍聴をすることで、どのような人々が市の行政に取り組んでいるのかが理解でき、以前はあまり考えたことがなかった「まちづくり」の様子について実感することができたと思います。

TOPICS

市議会一般質問の録画映像をインターネット配信中

閲覧場所 長久手市議会ホームページ

その他 配信する録画映像は、会議名検索、発言者検索、会派検索、フリーワード検索ができます。

しない!させない!求めない!

政治家の寄付行為は禁止

- お祭りへの寄付行為
- 病気見舞い
- 葬式の花輪、供花
- 開店祝い、落成式の花輪
- 町内会の催し物へ差し入れ



6月定例議会開催予定

(平成25年6月6日～6月26日 21日間)

| 月 日 | 曜日 | 開始時間 | 会議日程 | 議事事項 |
|-------|----|---------|---------|--------------|
| 6月 6日 | 木 | 午前10時 | 本 会 議 | 議案(上程・説明) |
| 6月 7日 | 金 | 午前10時 | 本 会 議 | 議案質疑・委員会付託 |
| 6月11日 | 火 | 午前9時30分 | 本 会 議 | 一 般 質 問 |
| 6月12日 | 水 | 午前9時30分 | 本 会 議 | 一 般 質 問 |
| 6月13日 | 木 | 午前9時30分 | 本 会 議 | 一 般 質 問 |
| 6月17日 | 月 | 午前10時 | 常任委員会 | |
| 6月18日 | 火 | 午前10時 | 常任委員会 | |
| 6月19日 | 水 | 午前10時 | 常任委員会 | |
| 6月24日 | 月 | 午前10時 | 議会運営委員会 | |
| 6月26日 | 水 | 午前10時 | 本 会 議 | 議案委員長報告・討論採決 |

6月議会への請願陳情の提出締切日は5月28日(火)正午です。

編集後記

風薫るさわやかな季節となりました。

4月には、待望の市内3校目となる北中学校が開校し、喜びあふれる入学式となりました。そして、第二回目となる議会報告会を4月14日に開催し、市民の皆さまから貴重なご意見、ご要望をお伺い致しました。これからも、議会を身近に感じていただけるよう努力していきます。

次号より、新しいメンバーで編集していきます。引き続きご愛読よろしくお願いいたします。 木村

編集特別委員

委員長 佐野 尚人 副委員長 さとうゆみ 青山 直道
加藤 和男 木村 さゆり じんの 和子